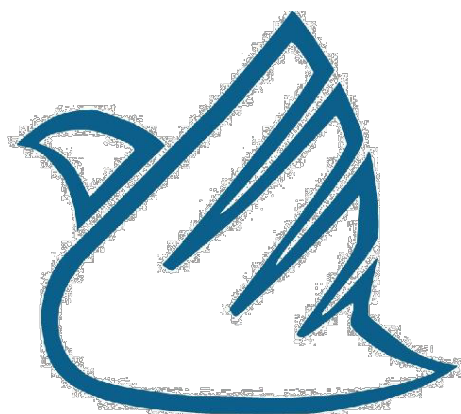


図 解 交通年鑑

(平成30年版)



TOTTORI POLICE



はとろーくん

鳥 取 県 警 察 本 部



はとこちゃん

用語の意味

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）をいう。
 - 2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から 24 時間以内に亡くなった場合（人）をいう。
 - 3 「負傷」（「負傷者」）とは、交通事故によって負傷し、治療を要する場合（人）をいう。
なお、負傷の程度の判断は医師の診断に基づく。
 - 4 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。
 - 5 「高齢者」とは 65 歳以上の者、「子ども」とは中学生以下の者をいう。
 - 6 「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類（人又は車両）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものである。
 - 7 「状態」とは、当事者の事故当時の状態（運転中、同乗中、歩行中等）をいう。
- * 構成率等については、単位未満で四捨五入しているため、合計と内計は一致しない場合がある。

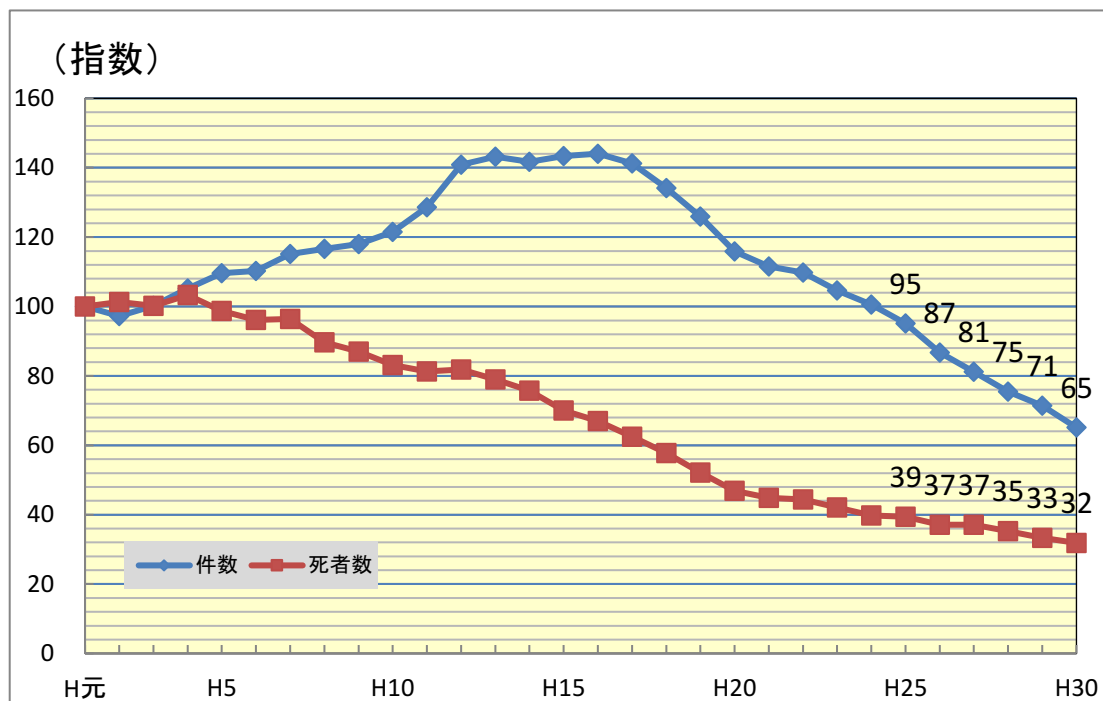
目 次

1	全国の交通事故	1
(1)	全国の交通事故の推移	1
(2)	都道府県別交通事故死者数	2
2	鳥取県の交通事故	3
(1)	鳥取県の交通事故の推移	3
(2)	市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率	4
(3)	月別発生状況	5
(4)	曜日別発生状況	5
(5)	時間別・昼夜別発生状況	6
(6)	道路別発生状況	7
(7)	事故類型別発生状況	7
(8)	年齢層別死傷者数	8
(9)	状態別死傷者数	8
3	子どもの交通事故	9
(1)	子どもの交通事故の推移	9
(2)	学齢別死傷者数	9
(3)	状態別死傷者数	10
4	高齢者の交通事故	11
(1)	高齢者の交通事故の推移	11
(2)	状態別死傷者数	11
(3)	男女別死傷者数	12
(4)	高齢者（第1当）事故件数	12
5	歩行者の交通事故	13
(1)	歩行者の交通事故の推移	13
(2)	年齢層別死傷者数	13
(3)	事故類型別発生件数・死傷者数	14
(4)	歩行者の違反別死傷者数	14
6	自転車の交通事故	15
(1)	自転車の交通事故の推移	15
(2)	年齢層別負傷者数	15
(3)	事故類型別発生件数・負傷者数	16
(4)	自転車の違反別負傷者数	16
7	二輪車（自動二輪・原付）の交通事故	17
(1)	二輪車の交通事故の推移	17
(2)	年齢層別死傷者数（二輪車乗車中）	17
(3)	事故類型別発生件数・死傷者数	18
(4)	二輪車の違反別死傷者数	18
8	交通死亡事故発生状況	18
(1)	年齢層別・状態別死者数	19
(2)	第1当事者の年齢層別・状態別件数	19
(3)	第1当事者の違反別件数	20
(4)	路線別・道路形状別件数	20

1 全国の交通事故

(1) 全国の交通事故の推移

全国の発生件数及び負傷者数は14年連続で減少し、死者数は3,532人で、昭和23年以降の統計で最少となった前年を更に下回った。



(注) 指数は、平成元年を100とする。

区分 年別	件 数	死 者 数	負傷者数	区分 年別	件 数	死 者 数	負傷者数
昭和47年	659,283	15,918	889,198	平成8年	771,085	9,943	942,204
48	586,713	14,574	789,948	9	780,401	9,642	958,925
49	490,452	11,432	651,420	10	803,882	9,214	990,676
50	472,938	10,792	622,467	11	850,371	9,012	1,050,399
51	471,041	9,734	613,957	12	931,950	9,073	1,155,707
52	460,649	8,945	593,211	13	947,253	8,757	1,181,039
53	464,037	8,783	594,116	14	936,950	8,396	1,168,029
54	471,573	8,466	596,282	15	948,281	7,768	1,181,681
55	476,677	8,760	598,719	16	952,720	7,436	1,183,617
56	485,578	8,719	607,346	17	934,346	6,937	1,157,113
57	502,261	9,073	626,192	18	887,267	6,415	1,098,564
58	526,362	9,520	654,822	19	832,704	5,796	1,034,652
59	518,642	9,262	644,321	20	766,394	5,209	945,703
60	552,788	9,261	681,346	21	737,637	4,979	911,215
61	579,190	9,317	712,330	22	725,924	4,948	896,297
62	590,723	9,347	722,179	23	692,084	4,691	854,613
63	614,481	10,344	752,845	24	665,157	4,438	825,392
平成元年	661,363	11,086	814,832	25	629,033	4,388	781,492
2	643,097	11,227	790,295	26	573,842	4,113	711,374
3	662,392	11,109	810,245	27	536,899	4,117	666,023
4	695,346	11,452	844,003	28	499,201	3,904	618,853
5	724,678	10,945	878,633	29	472,165	3,694	580,850
6	729,461	10,653	881,723	30	430,601	3,532	525,846
7	761,794	10,684	922,677				

(2) 都道府県別交通事故死者数

都道府県		死者数	人口 当り	順位	車両台数 当り	順位	免許人口 当り	順位	道路実延長 当り	順位	走行台* 当り	順位
北海道		141	2.650	38	0.343	33	0.419	35	1.560	45	0.523	43
東北	青森	45	3.521	23	0.398	23	0.534	20	2.244	31	0.640	32
	岩手	59	4.701	4	0.502	5	0.709	3	1.764	42	0.686	23
	宮城	56	2.411	42	0.298	44	0.362	42	2.207	32	0.489	44
	秋田	42	4.217	13	0.463	11	0.626	11	1.760	43	0.622	36
	山形	51	4.628	5	0.487	7	0.668	5	3.042	22	0.673	25
	福島	75	3.985	16	0.413	21	0.578	16	1.911	40	0.630	35
東京		143	1.042	47	0.285	47	0.179	47	5.894	3	0.901	5
関東	茨城	122	4.219	12	0.433	18	0.594	15	2.178	33	0.775	17
	栃木	89	4.548	7	0.471	10	0.637	10	3.500	14	0.797	15
	群馬	64	3.265	27	0.328	37	0.453	29	1.826	41	0.638	33
	埼玉	175	2.394	43	0.383	28	0.372	40	3.706	11	1.038	3
	千葉	186	2.978	31	0.462	12	0.461	28	4.558	5	1.164	1
	神奈川	162	1.769	45	0.345	32	0.287	45	6.300	2	1.129	2
東	新潟	102	4.499	9	0.495	6	0.654	6	2.709	26	0.735	21
	山梨	37	4.496	10	0.434	16	0.625	12	3.291	17	0.843	10
	長野	66	3.179	29	0.314	42	0.445	31	1.374	46	0.597	37
	静岡	104	2.830	33	0.324	40	0.407	37	2.808	24	0.686	23
中 部	富山	54	5.114	2	0.564	2	0.724	2	3.861	8	0.834	12
	石川	28	2.441	41	0.292	46	0.358	43	2.132	34	0.413	46
	福井	41	5.263	1	0.574	1	0.757	1	3.732	10	0.866	8
	岐阜	91	4.532	8	0.508	4	0.643	8	2.954	23	0.782	16
	愛知	189	2.512	40	0.335	34	0.369	41	3.745	9	0.766	18
	三 重	87	4.833	3	0.518	3	0.690	4	3.426	15	0.838	11
近 畿	滋賀	39	2.760	35	0.335	34	0.405	38	3.112	21	0.558	38
	京都	52	2.001	44	0.312	43	0.329	44	3.323	16	0.652	29
	大阪	147	1.666	46	0.325	39	0.287	45	7.489	1	0.948	4
	兵 庫	152	2.762	34	0.430	19	0.438	32	4.146	7	0.856	9
	奈 良	45	3.338	26	0.457	13	0.505	24	3.525	13	0.893	6
	和歌山	36	3.810	18	0.389	27	0.541	19	2.607	27	0.738	20
中 国	鳥取	20	3.540	22	0.393	25	0.526	22	2.253	30	0.470	45
	島根	20	2.920	32	0.330	36	0.436	33	1.095	47	0.412	47
	岡山	68	3.566	21	0.392	26	0.525	23	2.106	36	0.673	25
	広島	92	3.252	28	0.416	20	0.493	27	3.155	19	0.798	14
	山口	52	3.760	19	0.440	15	0.566	18	3.116	20	0.650	30
四 国	徳島	31	4.172	14	0.450	14	0.595	14	2.029	38	0.659	28
	香川	44	4.550	6	0.485	8	0.650	7	4.274	6	0.813	13
	愛媛	59	4.326	11	0.484	9	0.639	9	3.207	18	0.887	7
	高知	29	4.062	15	0.434	16	0.604	13	2.045	37	0.663	27
九 州	福岡	136	2.663	36	0.363	31	0.412	36	3.602	12	0.760	19
	佐賀	30	3.641	20	0.395	24	0.533	21	2.727	25	0.542	40
	長崎	36	2.659	37	0.327	38	0.421	34	1.995	39	0.547	39
	熊本	60	3.399	24	0.377	29	0.505	24	2.302	29	0.645	31
	大分	39	3.385	25	0.376	30	0.505	24	2.107	35	0.542	40
	宮崎	34	3.122	30	0.323	41	0.451	30	1.688	44	0.529	42
	鹿児島	64	3.936	17	0.413	21	0.578	16	2.340	28	0.703	22
沖縄	38	2.633	39	0.296	45	0.402	39	4.668	4	0.638	33	
合 計		3,532	2.788		0.385		0.429		2.886		0.743	

注1 「人口当り」は10万人当りの死者数で、算出に用いた人口は総務省統計資料「人口推計」（平成29年10月1日現在）による。

2 「車両台数当り」は1万台当りの死者数で、算出に用いた車両台数は国土交通省統計資料「自動車保有車両数月報」（平成30年10月末現在）による。

3 車両台数に含まれている原付二種、原付一種及び小特（ミニカーを含む。）は、総務省統計資料「市町村税課税状況等の調」（平成29年7月1日現在）による。

4 「免許人口当り」は1万人当りの死者数で、算出に用いた免許人口は平成30年12月末現在である。

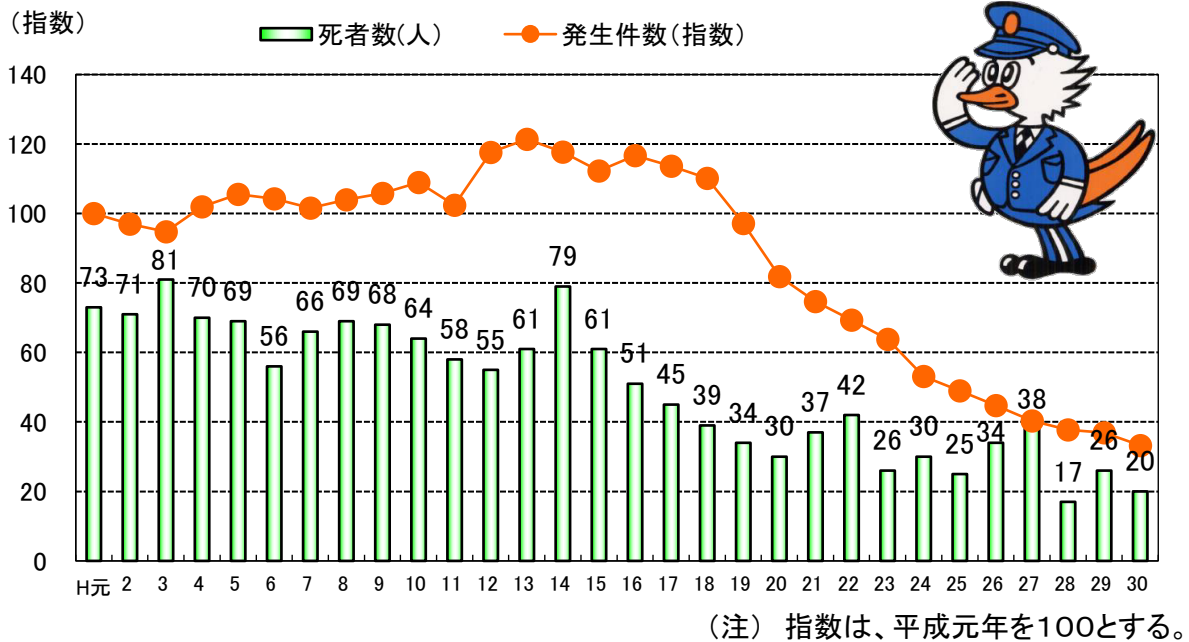
5 「道路延長当り」は1000km当りの死者数で、算出に用いた道路延長は国土交通省統計資料「道路統計年報」（平成29年4月1日現在）による。

6 「走行台*_〃当り」は1億走行台*_〃当りの死者数で、平成27年度「全国道路・街路交通情勢調査」による路線（一般道路計）の走行台*_〃から算出。

2 鳥取県の交通事故

(1) 鳥取県の交通事故の推移

平成30年の死者数20人は、平成では、平成28年の17人に次いで、2番目に少ない。
発生件数及び負傷者数は14年連続で減少した。



区分 年別	死 者 数	区分 年別	死 者 数	区分 年別	件 数	死 者 数	負 傷 者 数
昭和23年	27	47	120	8	2,717	69	3,103
24	9	48	109	9	2,765	68	3,075
25	18	49	72	10	2,846	64	3,217
26	24	50	89	11	2,677	58	3,413
27	31	51	90	12	3,074	55	3,943
28	21	52	61	13	3,172	61	4,152
29	32	53	54	14	3,075	79	4,051
30	38	54	52	15	2,934	61	3,772
31	42	55	61	16	3,048	51	3,992
32	34	56	57	17	2,970	45	3,905
33	45	57	71	18	2,878	39	3,698
34	60	58	69	19	2,539	34	3,236
35	38	59	61	20	2,138	30	2,733
36	63	60	60	21	1,952	37	2,439
37	49	61	58	22	1,812	42	2,273
38	55	62	53	23	1,668	26	2,076
39	50	63	50	24	1,389	30	1,658
40	85	平成元年	73	25	1,280	25	1,619
41	87	2	71	26	1,168	34	1,396
42	104	3	81	27	1,053	38	1,250
43	106	4	70	28	987	17	1,243
44	112	5	69	29	965	26	1,162
45	117	6	56	平成30年	869	20	1,029
46	134	7	66				

(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率

	発生件数		死者数		負傷者数		人口*	第一当居住地別	
		1万人当り		1万人当り		1万人当り		発生件数	1万人当り
岩美町	4	3.6		0.0	4	3.6	11,263	9	8.0
鳥取市	284	14.8	9	0.5	322	16.8	191,601	232	12.1
八頭町	14	8.5		0.0	19	11.6	16,421	21	12.8
若桜町	2	6.4		0.0	2	6.4	3,130	6	19.2
智頭町	6	8.7		0.0	9	13.0	6,905	8	11.6
湯梨浜町	22	13.5	1	0.6	24	14.7	16,298	24	14.7
三朝町	2	3.2		0.0	3	4.8	6,311	12	19.0
倉吉市	98	20.4	3	0.6	119	24.8	47,980	74	15.4
北栄町	31	21.3		0.0	38	26.1	14,542	16	11.0
琴浦町	13	7.6	1	0.6	19	11.2	17,010	18	10.6
大山町	9	5.6		0.0	13	8.1	16,024	21	13.1
日吉津村	9	25.7		0.0	12	34.3	3,499	6	17.1
米子市	298	20.0	2	0.1	355	23.9	148,720	231	15.5
南部町	6	5.6		0.0	7	6.5	10,767	14	13.0
境港市	49	14.7	1	0.3	56	16.8	33,431	47	14.1
伯耆町	12	11.0	1	0.9	15	13.8	10,881	14	12.9
江府町	6	20.8		0.0	10	34.6	2,891	7	24.2
日野町	3	9.7	1	3.2	2	6.4	3,101	7	22.6
日南町	1	2.2	1	2.2		0.0	4,458	3	6.7
合計	869	15.4	20	0.4	1,029	18.2	565,233	770	13.6

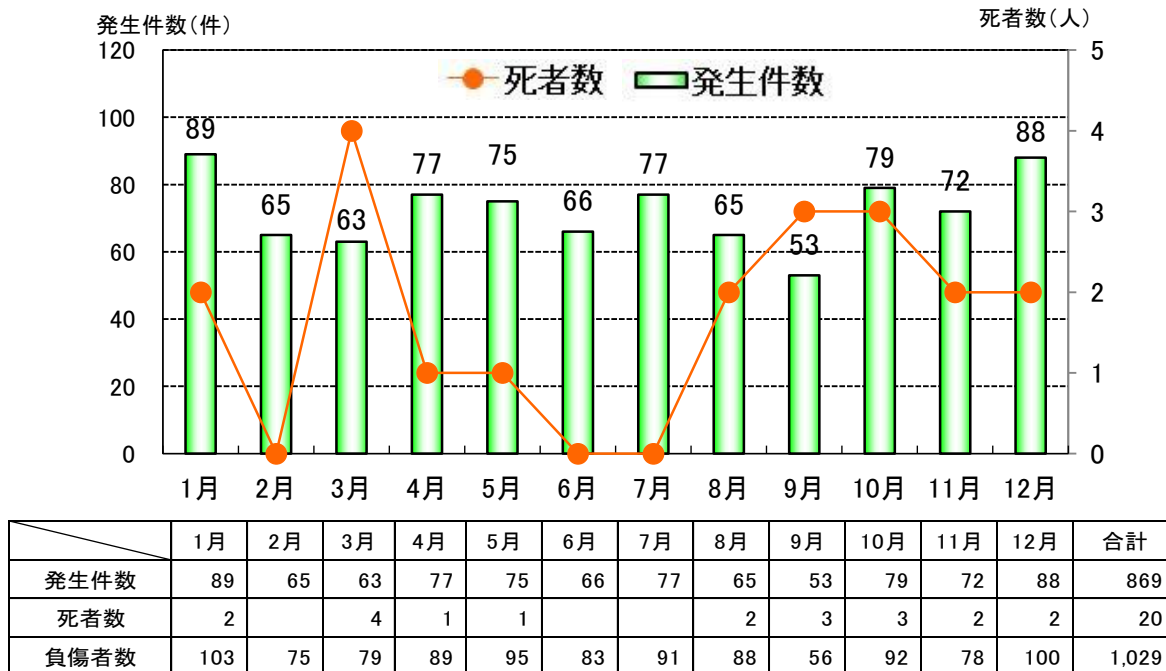
* 人口は、鳥取県地域振興部統計課資料「鳥取県年齢別推計人口(平成29年10月1日現在)」による。

県外者	93
不 明	6
総計	869

(3) 月別発生状況

発生件数は1月が89件と最も多く、9月が53件と最も少ない。

死者数は3月が4人と最も多く、2月、6月、7月は死者0人であった。



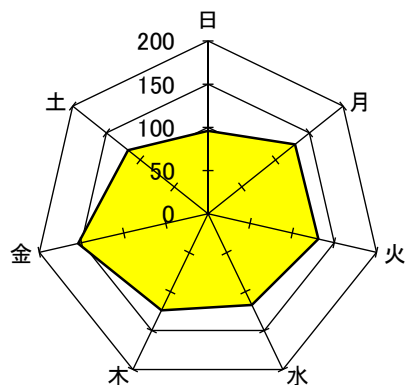
(4) 曜日別発生状況

発生件数は金曜日が154件と最も多く、日曜日が96件と最も少ない。

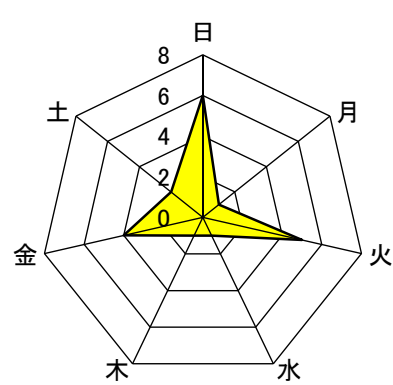
死者数は日曜日が6人と最も多く、次いで、火曜日が5人。

負傷者数は金曜日が181人と最も多く、日曜日が125人と最も少ない。

【曜日別発生件数】



【曜日別死者数】

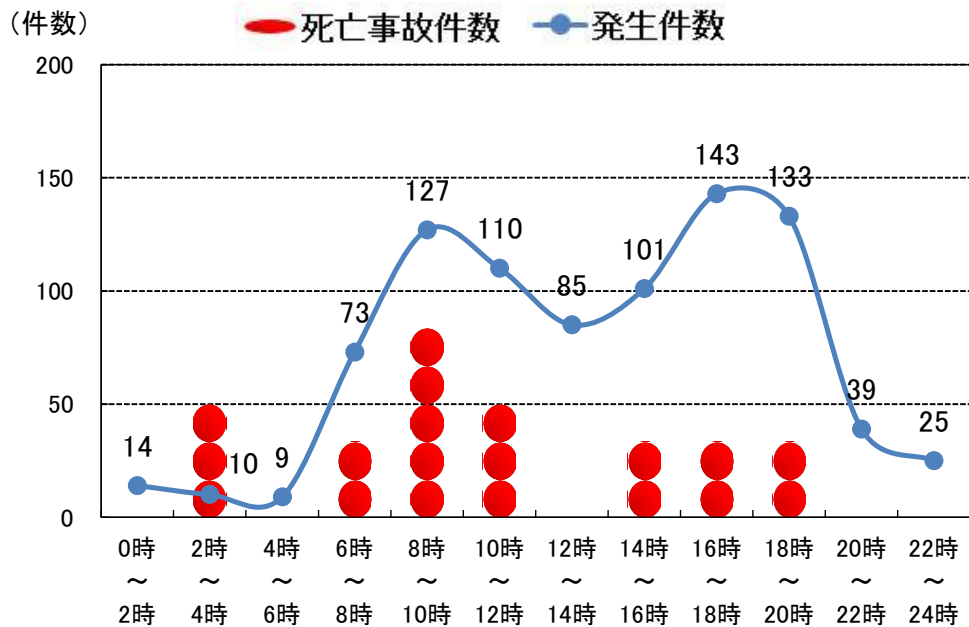


	日	月	火	水	木	金	土	合計
発生件数	96	129	131	117	124	154	118	869
死者数	6	1	5	1	1	4	2	20
負傷者数	125	154	158	125	145	181	141	1,029

(5) 時間別・昼夜別発生状況

ア 時間別

16時から18時が最も多く、16時から20時の4時間で全体の31.8%の事故が発生。

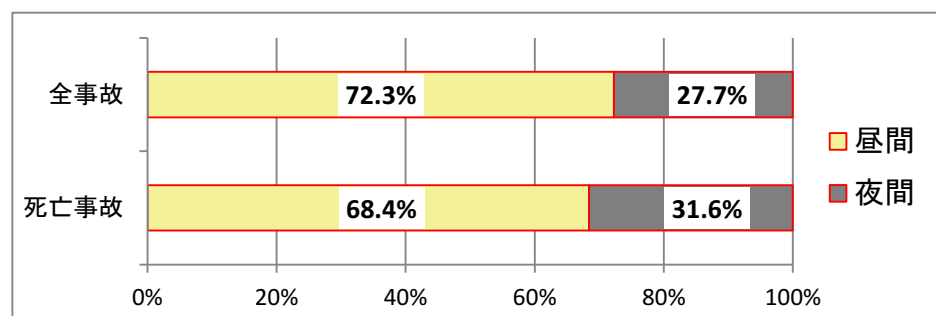


発生時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
発生件数	14	10	9	73	127	110	85	101	143	133	39	25	869
死亡事故件数		3		2	5	3		2	2	2			19

イ 昼夜別

全事故の72.3%が昼間に発生した。

死亡事故は、昼間に13件(68.4%)発生した。

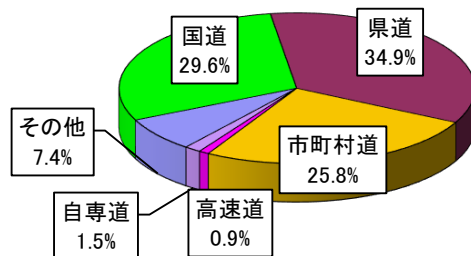


	昼間	夜間	合計
全事故件数	628	241	869
死亡事故件数	13	6	19

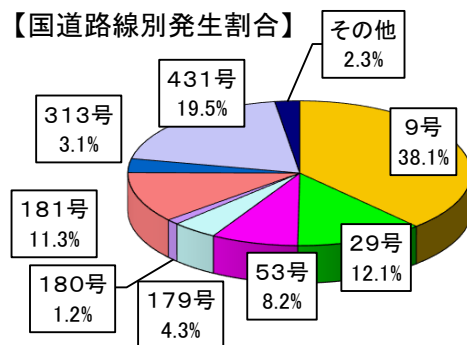
(6) 道路別発生状況

県道での発生が最も多く、国道では、国道9号が多い。

【道路別発生割合】



【国道路線別発生割合】



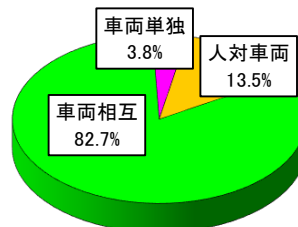
	国 道									
	9号	29号	53号	179号	180号	181号	313号	431号	その他	計
発生件数	98	31	21	11	3	29	8	50	6	257

	高速道	自専道	県道			市町村道	その他	合計
			主要	一般	計			
発生件数	8	13	94	209	303	224	64	869

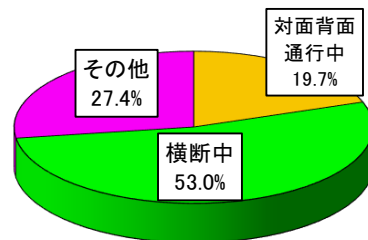
(7) 事故類型別発生状況

人対車両では横断中が多く、車両相互では追突が多い。

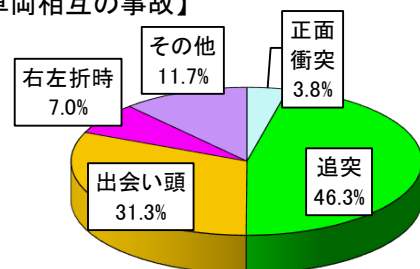
【類型別発生割合】



【人対車両の事故】



【車両相互の事故】

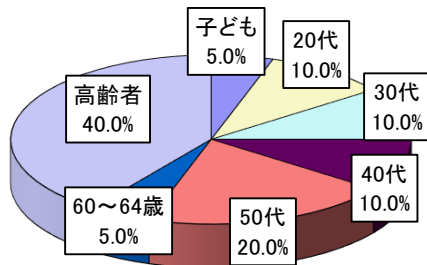


	人 対 車 両			車 両 相 互					車両単独		列車	合計
	対面 背面 通行中	横断中	その他	正面 衝突	追突	出会い頭	右左 折時	その他	工作物 衝突	その他		
発生件数	23	62	32	27	333	225	50	84	22	11		869
総数	117			719					33			869

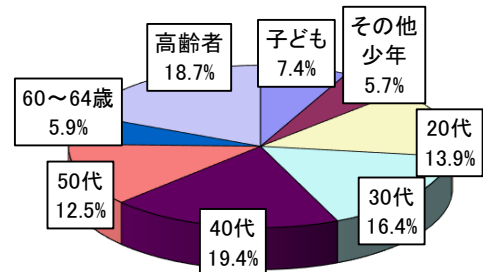
(8) 年齢層別死傷者数

死者数は高齢者の占める割合が高く、負傷者数は40代の占める割合が高い。

【年齢層別死者の割合】



【年齢層別負傷者の割合】



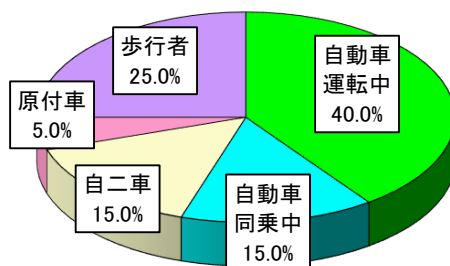
	子ども	その他少年	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
死者数	1		2	2	2	4	1	8	20
負傷者数	76	59	143	169	200	129	61	192	1,029

※ 子どもは、中学生以下

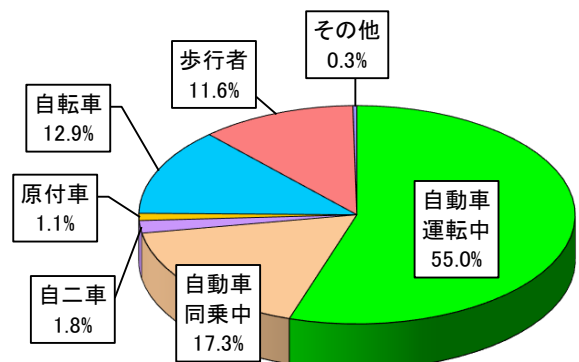
(9) 状態別死傷者数

死者数、負傷者数ともに、自動車運転中の割合が高い。

【状態別死者の割合】



【状態別負傷者の割合】



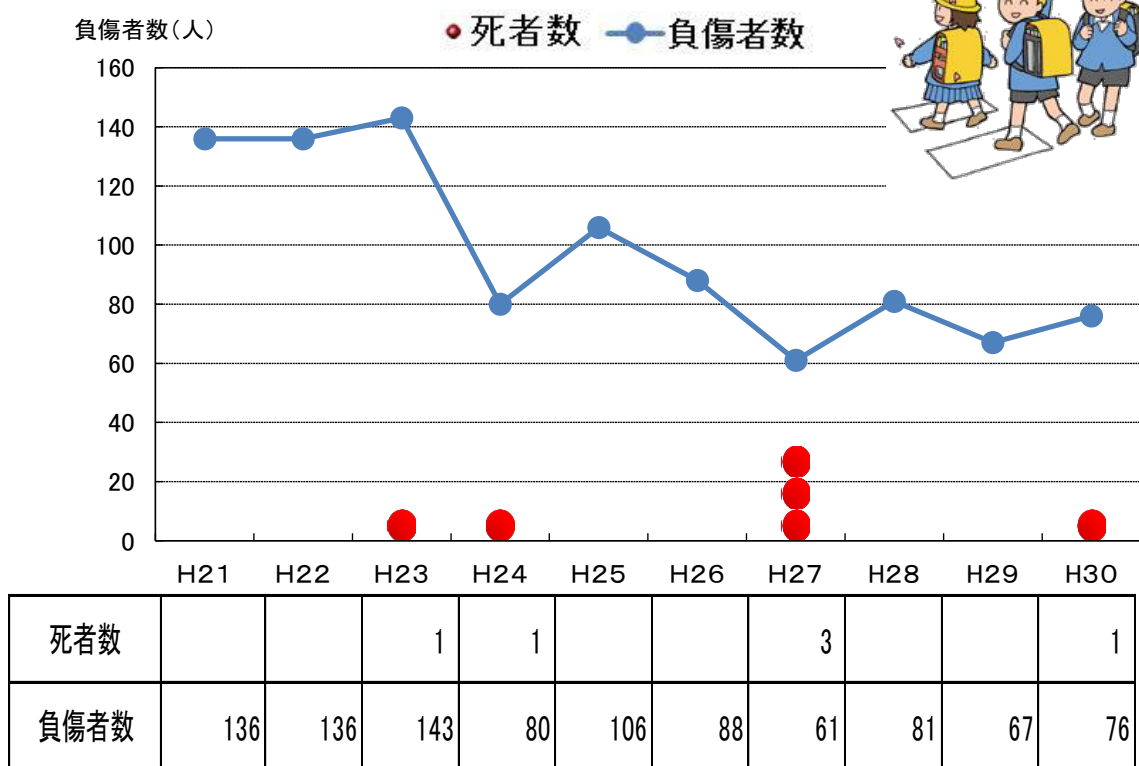
	自動車		自二車		原付車		自転車		歩行者	その他	合計
	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗			
死者数	8	3	3		1				5		20
負傷者数	566	178	16	3	11		133		119	3	1,029

3 子どもの交通事故

(1) 子どもの交通事故の推移

負傷者数は、76人で前年より9人増加した。

自動車同乗中の中学生が死亡する交通死亡事故が発生した。



注: 子どもとは、中学生以下

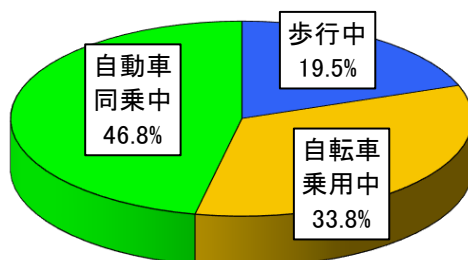
(2) 学齢別死傷者数



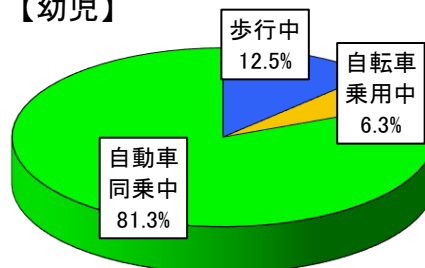
(3) 状態別死傷者数

自動車同乗中が全体の46.8%で高い。

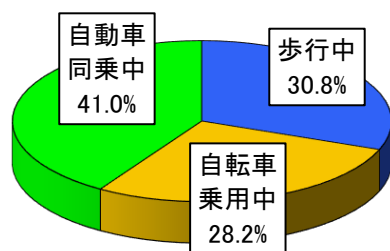
【状態別死傷者の割合】



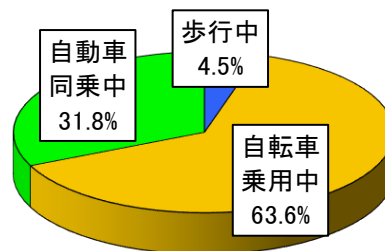
【幼児】



【小学生】



【中学生】



		歩行者	自転車		自動車		二輪車		その他	合 計
			運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中		
死者数	幼児									0
	小学1～3									0
	小学4～6									0
	中学生					1				1
	計	0	0	0	0	1	0	0	0	1
負傷者数	幼児	2	1			13				16
	小学1～3	8	2			6				16
	小学4～6	4	9			10				23
	中学生	1	14			6				21
	計	15	26	0	0	35	0	0	0	76

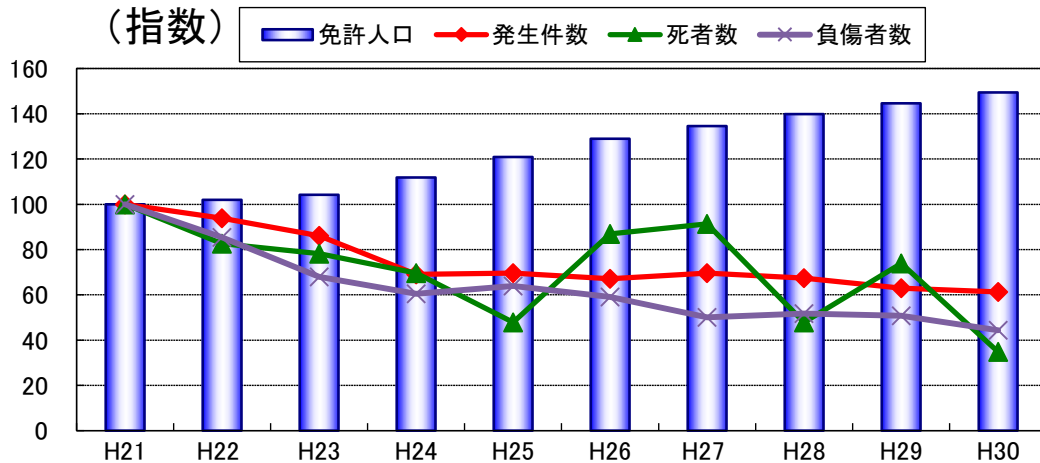
4 高齢者の交通事故

(1) 高齢者の交通事故の推移

高齢者の死者数は8人(40.0%)と、前年から25.4ポイント減少し、過去10年で最少となった。

高齢者が第1当事者となった事故は前年より6件減少したが、全事故に占める割合は前年比1.9ポイント増加し、過去10年で最も割合が高い。

高齢者の免許人口は年々増加し、平成21年の約1.5倍となった。



※ 発生件数は高齢者が第1当事者の事故件数。指数は平成21年を100とする。

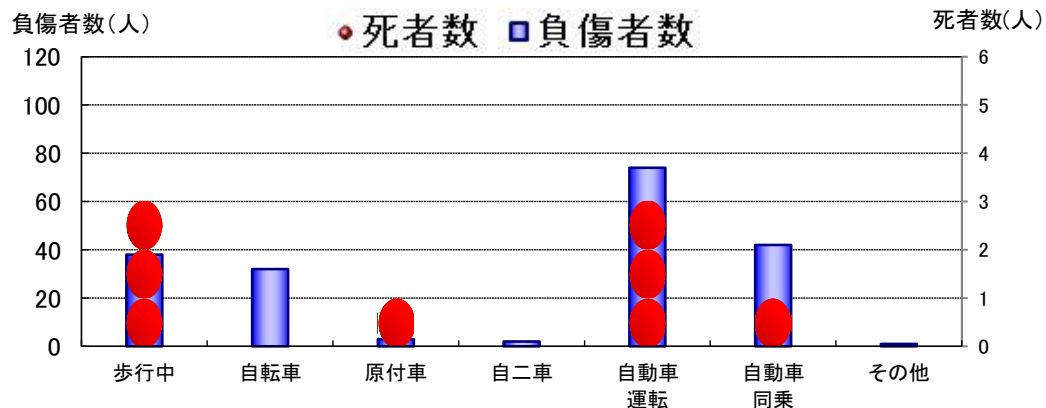
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
発生件数	359	337	309	248	250	241	250	242	226	220
死者数	23	19	18	16	11	20	21	11	17	8
負傷者数	433	370	294	262	277	256	217	224	220	192
高齢者免許人口	66,898	68,218	69,710	74,823	80,882	86,279	90,017	93,560	96,747	99,960
割合	発生件数	18.4%	18.6%	18.5%	17.9%	19.5%	20.6%	23.7%	24.5%	23.4%
	死者数	62.2%	45.2%	69.2%	53.3%	44.0%	58.8%	55.3%	64.7%	65.4%
	負傷者数	17.8%	16.3%	14.2%	15.8%	17.1%	18.3%	17.4%	18.0%	18.9%

※ 割合は、全年齢に対する高齢者の割合

(2) 状態別死傷者数

高齢者の死者数は、車両運転中及び歩行中がそれぞれ3人と最も多い。

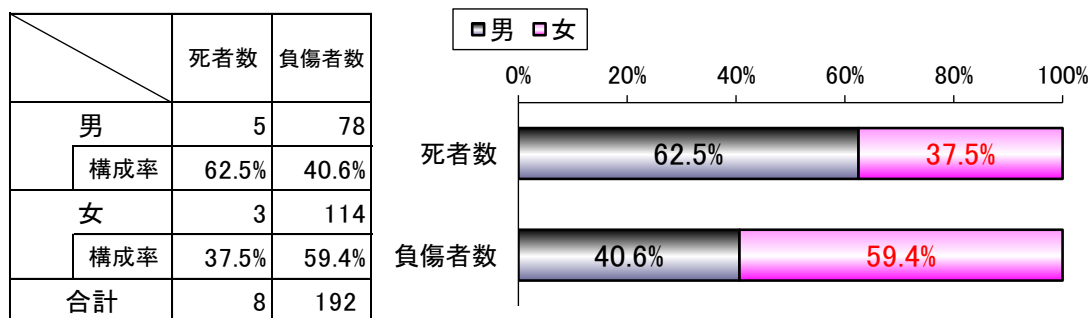
負傷者数は、自動車運転中が74人で最も多く、全体の38.5%を占める。



	歩行中	自転車乗車中	原付乗車中	自二車乗車中	自動車運転中	自動車同乗中	その他	合計
死者数	3		1		3	1		8
構成率	37.5%		12.5%		37.5%	12.5%		100%
負傷者数	38	32	3	2	74	42	1	192
構成率	19.8%	16.7%	1.6%	1.0%	38.5%	21.9%	0.5%	100%

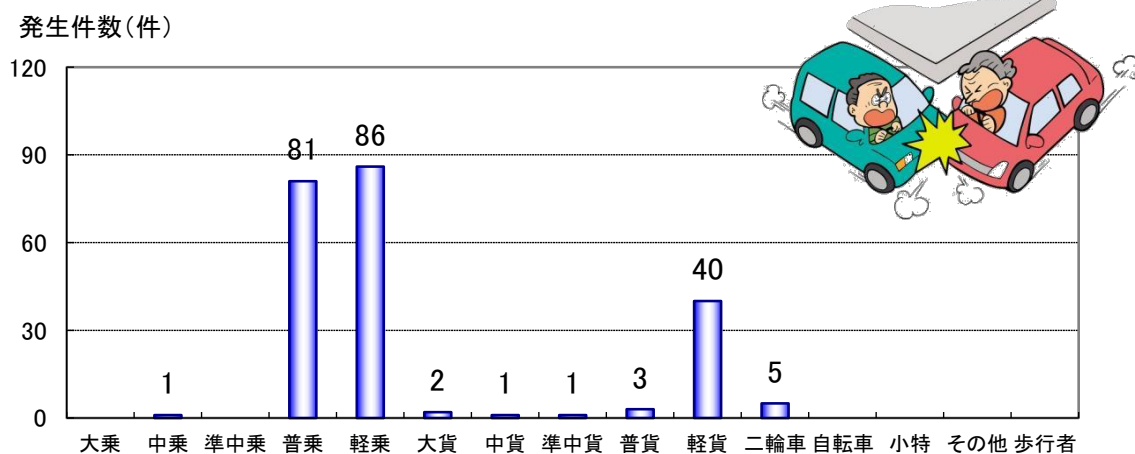
(3) 男女別死傷者数

死者の割合は男性が高く、負傷者の割合は女性が高い。



(4) 高齢者(第1当)事故件数

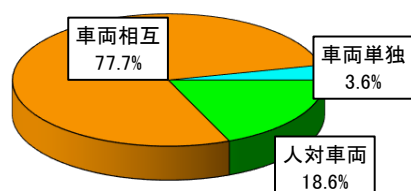
事故の車種別では、軽四乗用が最も多く、軽四乗用では女性が第1当事者となる割合が高い。
事故類型別では、車両相互事故の割合が高く、うち出会い頭事故が70件と最も多く発生した。



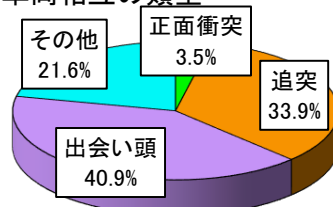
ア 第1当事者車種別・男女別

	大型乗用	中型乗用	準中型乗用	普通乗用	軽四乗用	大型貨物	中型貨物	準中型貨物	普通貨物	軽四貨物	自二車(含原付)	自転車	小特	その他	歩行者	合計
発生件数		1		81	86	2	1	1	3	40	5					220
男		1		64	38	2	1	1	2	32	4					145
女				17	48				1	8	1					75

イ 事故類型別



ウ 車両相互の類型

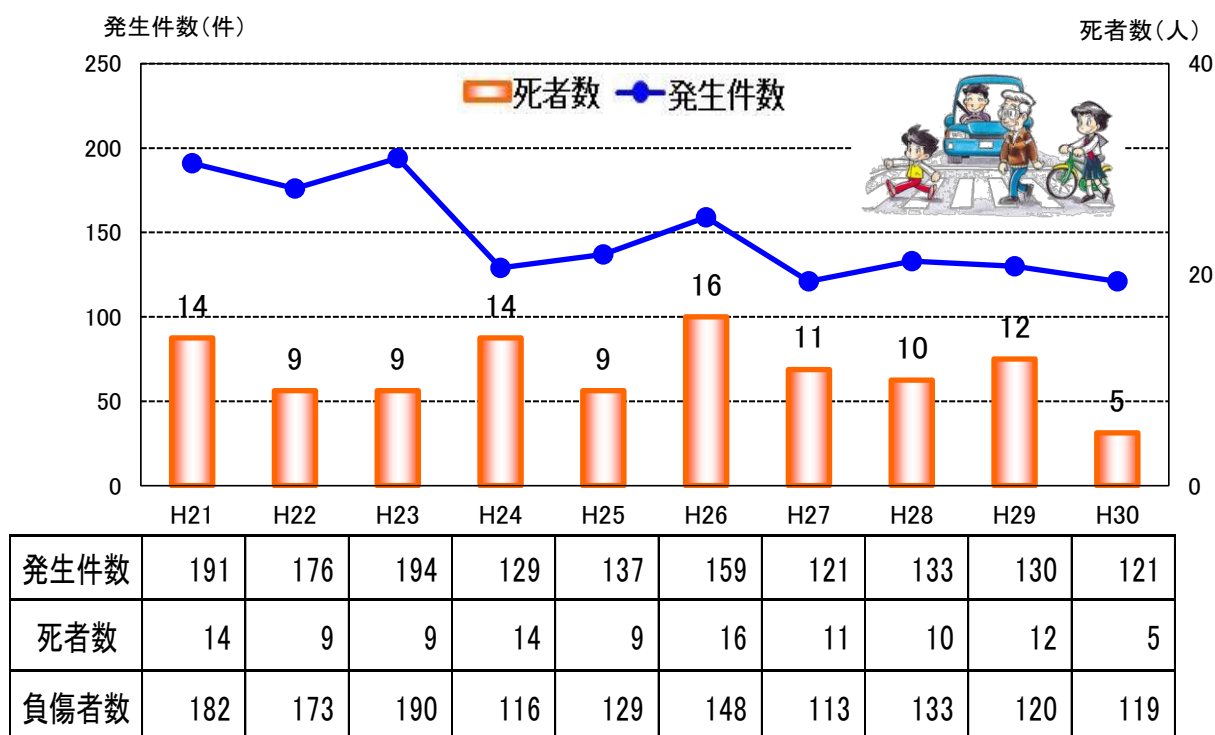


	人対車両		車両相互				単独	踏切	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	その他			
発生件数	20	21	6	58	70	37	8		220

5 歩行者の交通事故

(1) 歩行者の交通事故の推移

発生件数は121件と前年から9件減少し、死者数は7人減少した。

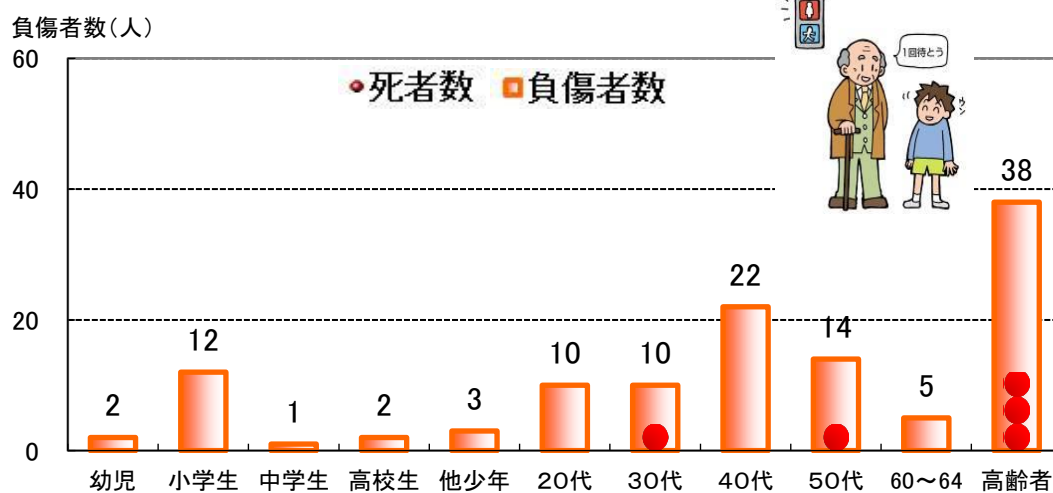


※ 発生件数は、歩行者が当事者となった交通事故の件数

※ 死者数、負傷者数は歩行者の人数

(2) 年齢層別死傷者数

死者数・負傷者数とも高齢者が多い。

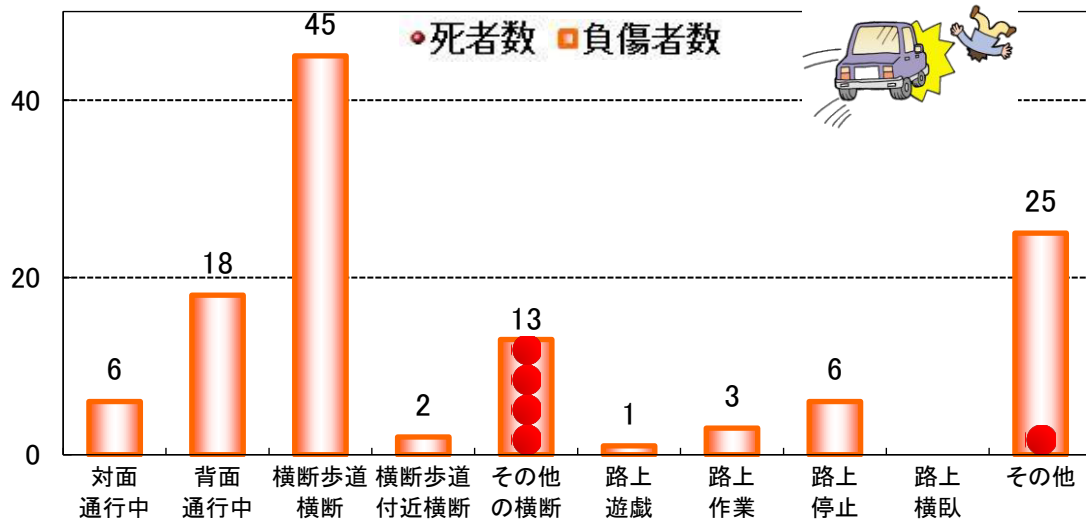


	幼児	小学生	中学生	高校生	他少年	20代	30代	40代	50代	60～64	高齢者	計
死者数							1		1		3	5
負傷者数	2	12	1	2	3	10	10	22	14	5	38	119
合 計	2	12	1	2	3	10	11	22	15	5	41	124

(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

発生件数、負傷者数とも横断中の事故が多い。

負傷者数(人)

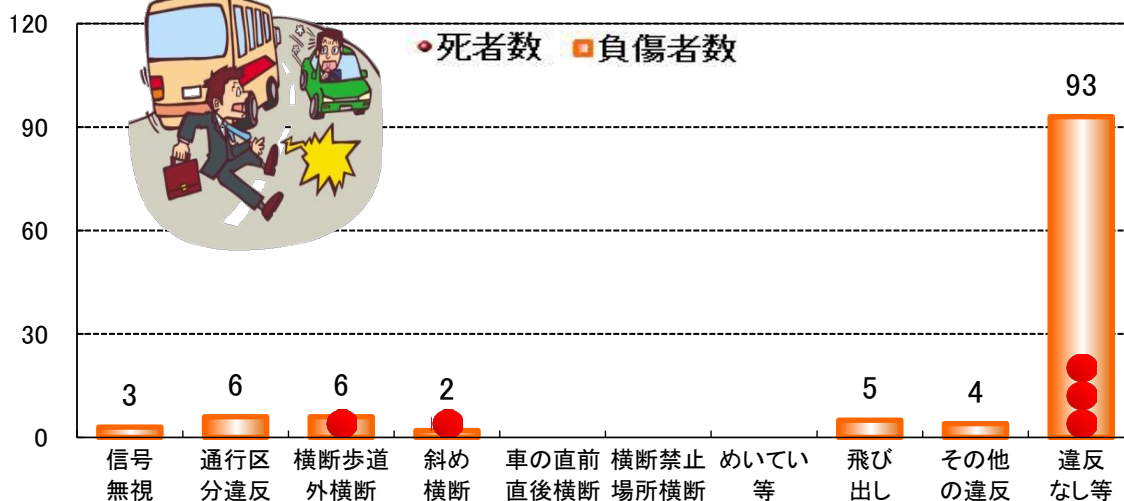


	対面通行中	背面通行中	横断歩道横断中	横断歩道付近横断	その他の横断	路上遊戯	路上作業	路上停止	路上横臥	その他	合計
発生件数	6	17	43	2	17	1	3	6		26	121
死者数					4					1	5
負傷者数	6	18	45	2	13	1	3	6		25	119

(4) 歩行者の違反別死傷者数

死傷者の22.6%に何らかの交通違反があり、違反別では、通行区分違反及び横断歩道外横断の違反が多い。

負傷者数(人)



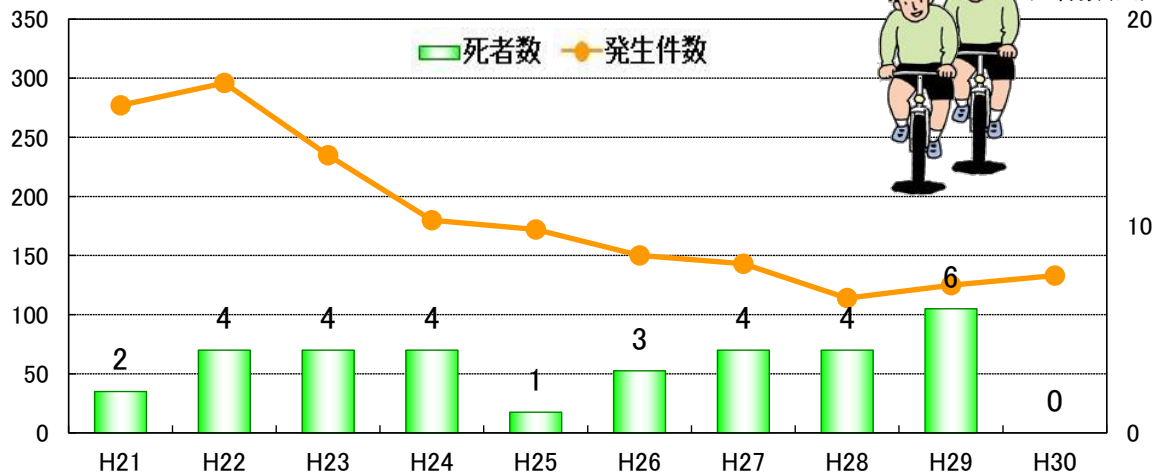
	信号無視	通行区分違反	横断歩道外横断	斜め横断	車の直前直後横断	横断禁止場所横断	めいてい等	飛び出し	その他の違反	違反なし等	合計
死者数			1	1						3	5
負傷者数	3	6	6	2				5	4	93	119

6 自転車の交通事故

(1) 自転車の交通事故の推移

発生件数は前年から8件増加したが、自転車乗用中の死者はなかった。

発生件数(件)



発生件数	277	296	235	180	172	150	143	114	125	133
死者数	2	4	4	4	1	3	4	4	6	
負傷者数	272	291	233	177	169	147	139	110	119	133

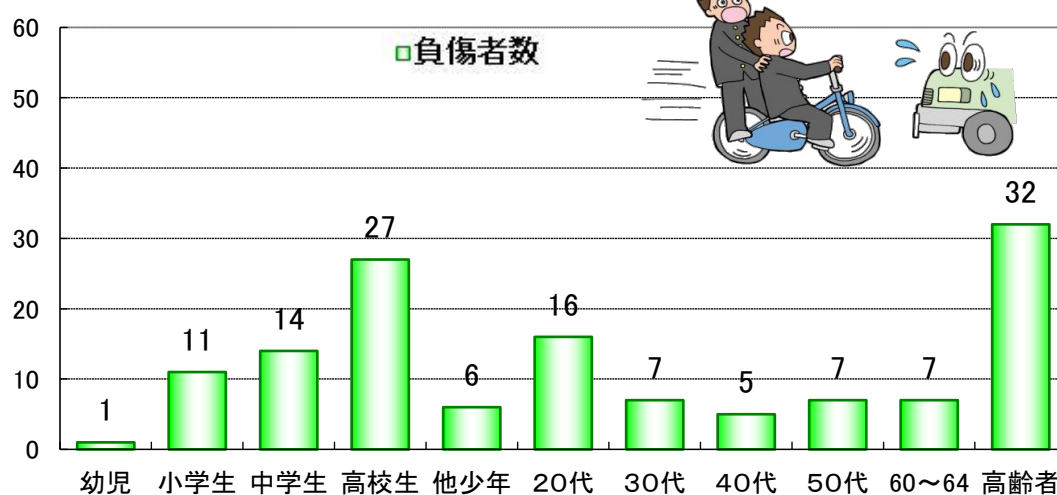
※ 発生件数は自転車当事者となった交通事故の件数

※ 死者数、負傷者数は自転車乗車中の人数

(2) 年齢層別負傷者数

負傷者数は、高齢者が最も多く、次いで高校生が多い。

負傷者数(人)

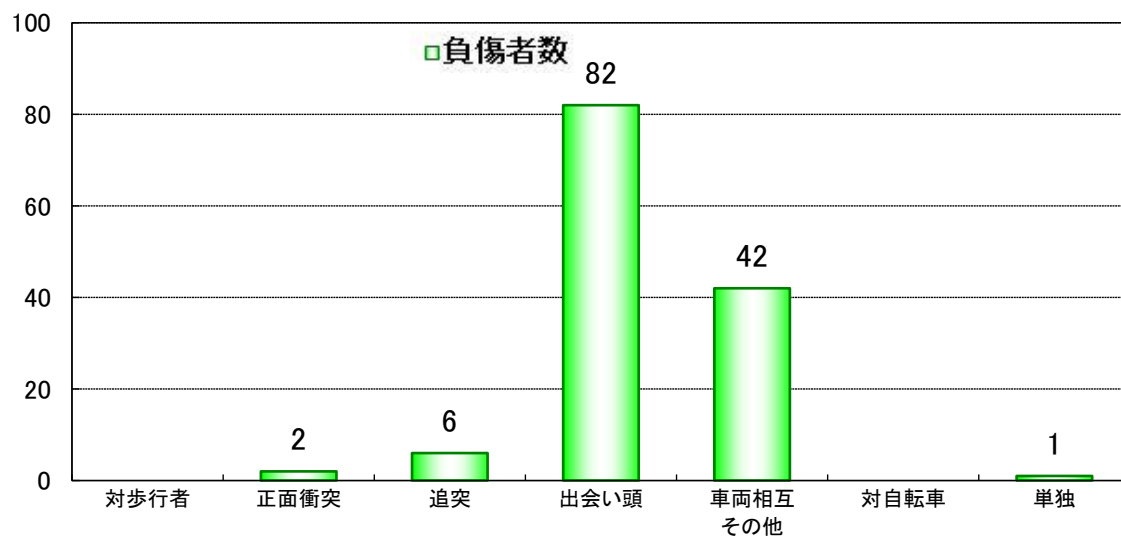


	幼児	小学生	中学生	高校生	他少年	20代	30代	40代	50代	60~64	高齢者	合計
死者数												
負傷者数	1	11	14	27	6	16	7	5	7	7	32	133
合計	1	11	14	27	6	16	7	5	7	7	32	133

(3) 事故類型別発生件数・負傷者数

発生件数、負傷者数とも出会い頭事故が最も多く、自転車事故の6割以上を占めている。

負傷者数(人)

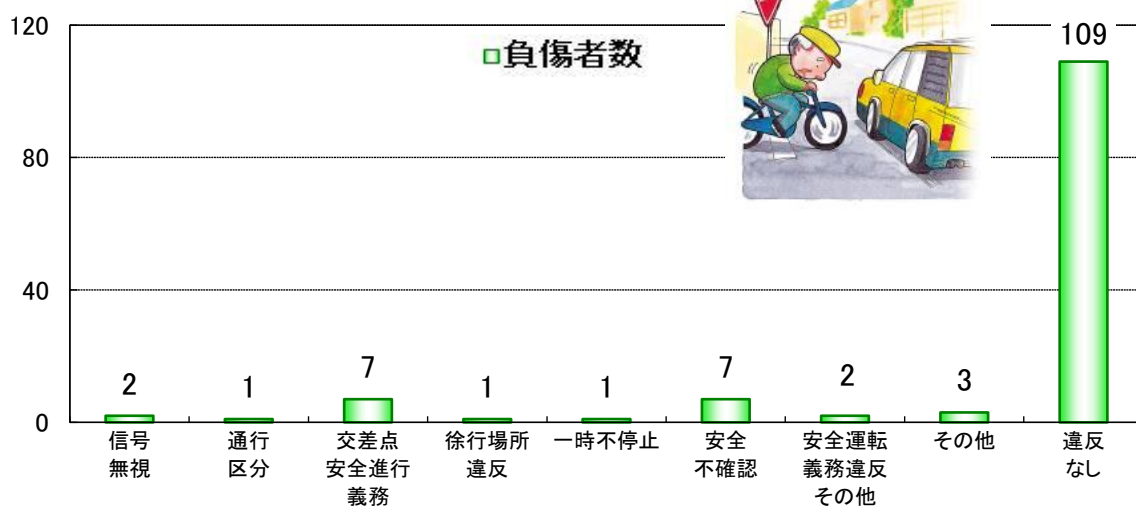


	対歩行者	対車両事故					単独	合計	うち同乗中
		正面衝突	追突	出会い頭	対自転車	その他			
発生件数		2	6	82		42	1	133	
死者数									
負傷者数		2	6	82		42	1	133	

(4) 自転車の違反別負傷者数

負傷者の18.0%に何らかの交通違反があり、違反別では、交差点安全進行義務違反及び安全不確認の違反が多い。

負傷者数(人)



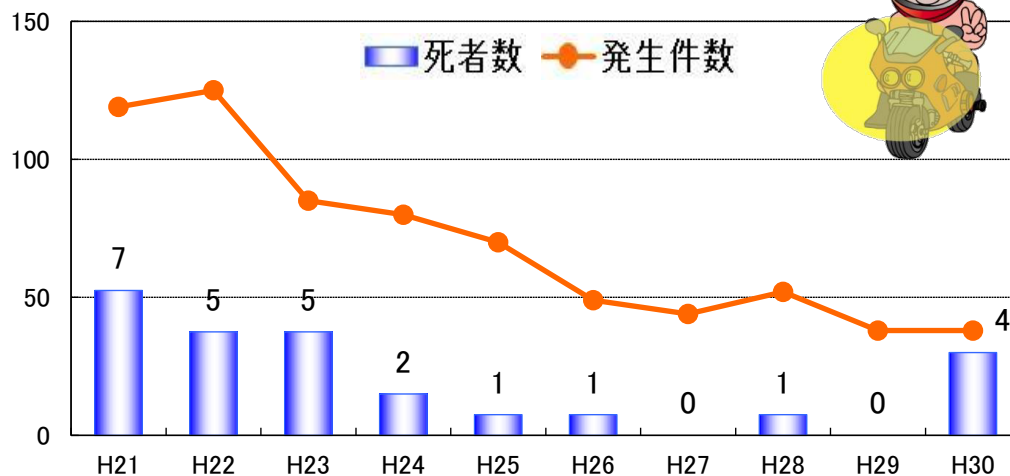
	信号無視	通行区分	交差点安全進行義務	徐行場所違反	一時不停止	安全運転義務		その他	計	違反なし	合計
						安全不確認	その他				
死者数											
負傷者数	2	1	7	1	1	7	2	3	24	109	133

7 二輪車(自動二輪・原付)の交通事故

(1) 二輪車の交通事故の推移

発生件数は、前年と同数であったが、死者は4人と大幅に増加した。

発生件数(件)



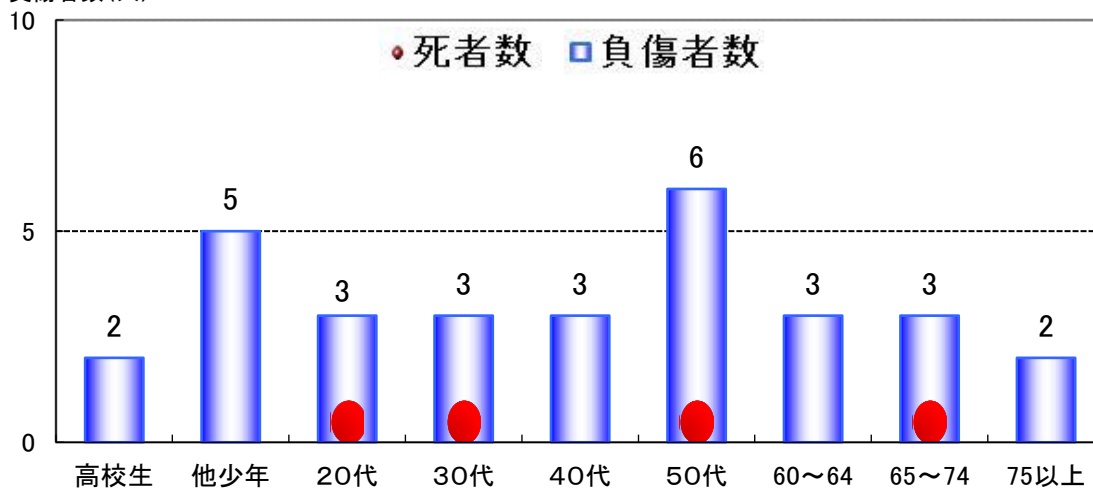
	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
発生件数	119	125	85	80	70	49	44	52	38	38
死者数	7	5	5	2	1	1		1		4
負傷者数	108	118	77	78	66	44	37	46	33	30

※ 発生件数は二輪車事故の件数、死者数、負傷者数は二輪車乗用中の人数

(2) 年齢層別死傷者数(二輪車乗車中)

負傷者は、50代が最も多い。

負傷者数(人)

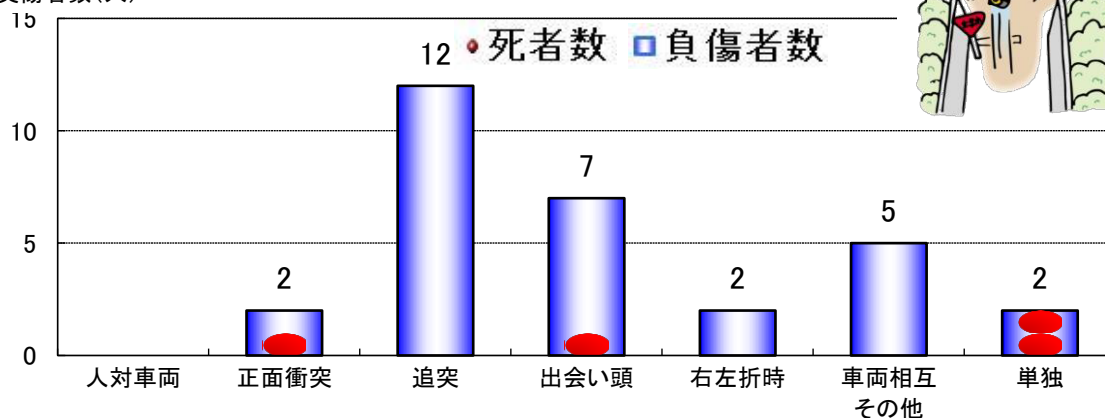


	高校生	その他の少年	20代	30代	40代	50代	60～64	高齢者		合計
								65～74	75歳以上	
死者数			1	1		1		1		4
負傷者数	2	5	3	3	3	6	3	3	2	30
合 計	2	5	4	4	3	7	3	4	2	34

(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

追突事故の発生が多い。

負傷者数(人)



	人対 車両	車両相互					単独	踏切	合計	うち 同乗中
		正面衝突	追突	出合い頭	右左折時	その他				
発生件数		3	12	10	2	8	3		38	
死者数		1		1			2		4	
負傷者数		2	12	7	2	5	2		30	3

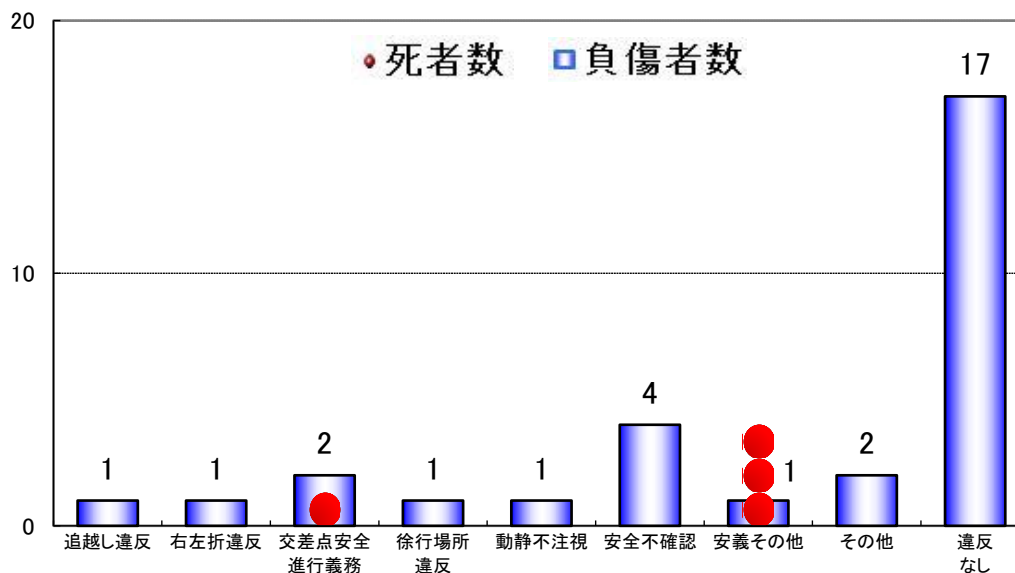
※ 発生件数は二輪車事故が当事者となった事故の件数

※ 死者数、負傷者数は二輪車乗用中の人数

(4) 二輪車の違反別死傷者数

二輪車の50.0%に違反があり、安全運転義務違反が多い。

負傷者数(人)



	追越し違反	右左折違反	交差点安全 進行義務	徐行場所違反	安全運転義務			その他	違反 なし	合計
					動静不注視	安全不確認	その他			
死者数			1				3			4
負傷者数	1	1	2	1	1	4	1	2	17	30

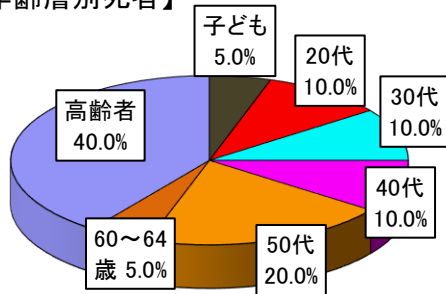
8 交通事故発生状況

(1) 年齢層別・状態別死者数

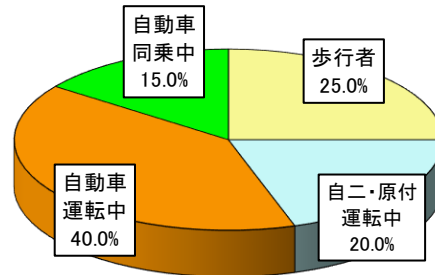
年齢層別では、高齢者が8人(40.0%)で最も多い。

状態別では、自動車運転中が8人(40.0%)で最も多く、次いで歩行者が5人(25.0%)となった。

【年齢層別死者】



【状態別死者】



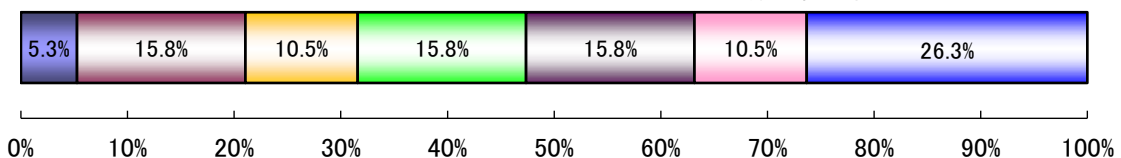
	子ども	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
歩行者			1		1		3	5
自転車								
自二・原付運転中		1	1		1		1	4
自動車運転中		1		2	2		3	8
自動車同乗中	1					1	1	3
その他								
合計	1	2	2	2	4	1	8	20

(2) 第1当事者の年齢層別・状態別件数

年齢層別では、高齢者が5件と最も多い。

当事者種別では、自動車運転中が84.2%を占める。

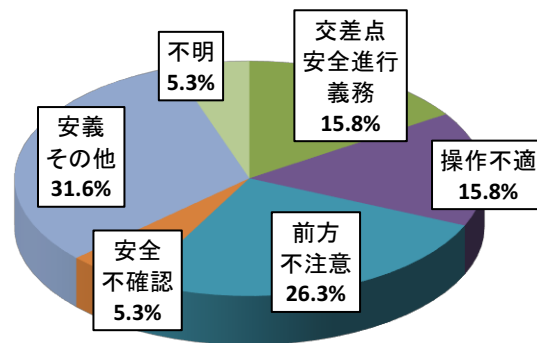
■子ども ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60～64歳 ■高齢者



	子ども	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
自動車	1	2	1	3	2	2	5	16
自二・原付		1	1		1			3
自転車								
歩行者								
その他								
合計	1	3	2	3	3	2	5	19

(3) 第1当事者の違反別件数

前方不注意が5件(26.3%)で最も多い。



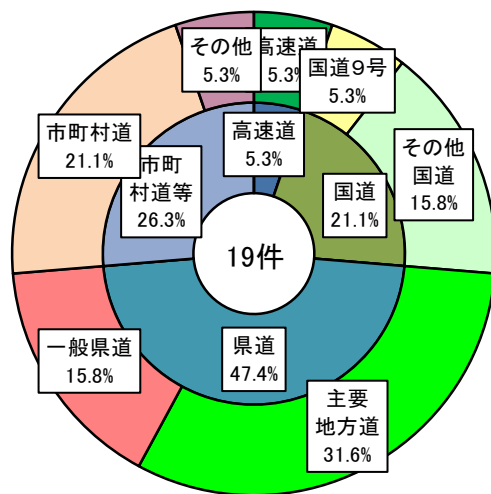
	交差点安全進行義務	安全運転義務				その他	不明	合計
		操作不適	前方不注意	安全不確認	安義その他			
件数	3	3	5	1	6		1	19

(4) 路線別・道路形状別件数

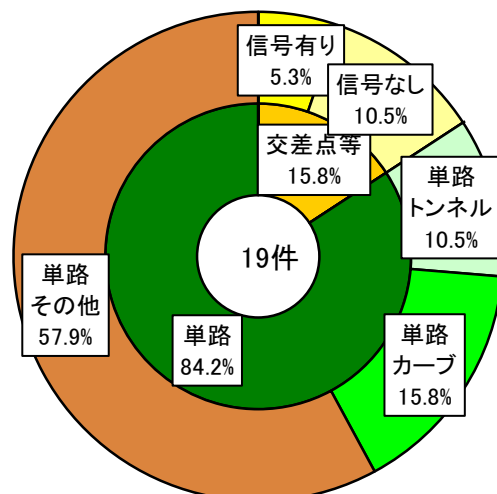
路線別では、県道が47.4%で最も高い。

道路形状別では、単路での事故が84.2%で最も高い。

【路線別死亡事故】



【道路形状別死亡事故】



	高速道	自専道	国道				県道	市町村道	その他	合計
			9号	29号	53号	その他				
件数	1		1		1	2	9	4	1	19

	交差点等				単路				踏切	その他	合計
	信号有り	信号なし	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他	計			
件数	1	2		3	2	3	11	16			19

平成30年版
図解交通年鑑

鳥取県警察本部交通部交通企画課

鳥取市東町1丁目271 TEL 0857-23-0110
